



小林 恵里子

合同会社 健康応援社 代表
〈健康体操・食堂・貸しスペース〉



外観



漆喰壁の蔵内部

この建物は、大正4年に『質屋』として建てられたもので、今年で100年を迎えます。

2年前に購入したこの建物は、現在、運動・食・心・ボランティア活動の場として活用しています。この古民家は、人が健康になる為の、総合的な居場所だと確信しています。

人は先人の永遠命を引き継いで生きています、「今ここに、私は生きている」ということをこの建物と暮らして実感し心安らぎます。

私達の生活は、わずか100年という間に、目を見張る進歩をとげましたが、本当に豊かになったのでしょうか？

日本人が長年、朝早く起きて薪を切り火を焚く、土をいじり、家中のお掃除をする、一見不便な生活の中にこそ、生きているという豊かさと感じます。

そしてそれを感じさせてくれるのが、古民家の力だと思ふ毎日です。

建物履歴

大正4年 熊谷清治宅
昭和27年 小林質店蔵 (小林文作)
昭和39年 小林宅増築 (小林仁)
平成26年 健康応援社

〒047-0024 小樽市花園5丁目8番4号
☎ & FAX 0134-61-1342
E-mail: kenko-oen@vanilla.ocn.ne.jp



箕谷 修

有限会社 利尻屋みのや 代表取締役
〈昆布屋を堺町に4店舗(レストラン含む)〉



小樽出世前広場



大正クープ館 昆布ディスプレイの店内

明治時代の石造建築4棟を所有し修理しながら使っております。小樽を大正時代の街並みに戻すべく、新築でも当時のデザインで建てており、小樽再生「街並みは産業、街並みは文化」の構想で運営しています。古い建物というだけで、お客様は興味を持ってくれますので、集客にはとても効果的です。

私は利尻島生まれですが、小樽の街並みが大好きで昆布屋も順調です。小樽は自然災害が極端に少ないのですが、高度経済成長に取り残されたおかげで、結果として古い街並みが残ってくれたことに感謝しています。古い街並みではあるが、清潔な街並みとして守っていきたく思っています。

当社の社員は皆、明るく働き者ばかり。どの店も楽しく気持ちよく買い物ができるとお客様は喜んでくれます。有難いことです。

建物履歴

- 利尻屋みのや不老館(昆布)
平成15年 利尻屋みのや不老館、昔・生活道具館
- 利尻屋みのや
たちかま料理惣吉・御宿櫻井(和食・宿泊)
平成19年 秋山愛生館跡地に小樽出世前広場「たちかま料理惣吉」「御宿櫻井」「小樽歴史館」「バラック長屋」
- ※長沼マオイ酪農会館
明治20年 札幌郡に
昭和52年 長沼町に移設
平成16年 台風18号で被害
平成17年 解体
平成18年 出世前広場に移築・部材再利用
- ※寿都の清水薬局/解体された蔵などの部材を移築
- 利尻屋みのや大正クープ館(昆布)
昭和戦前 アパート、小樽電装機
平成12年 利尻屋みのや大正クープ館
- 利尻屋みのやホラ吹き昆布館(昆布)
年代不詳 旧小山屋プラン製作所(左)と金庫屋(右)
平成3年4月1日
利尻屋みのやホラ吹き昆布館(エイプリルフール)

有限会社 利尻屋みのや
〒047-0027 小樽市堺町4番6号
会社/☎ 0134-25-4060 FAX 0134-25-4061